

オーバルニットルームで作る 富士山のガーランド



<出来上がりサイズ>長さ約75cm

<使用道具>

57-967
オーバルニットルーム
<https://clover.co.jp/products/57967>



58-773
スーパーポンポンメーカー
<中セット>
<https://clover.co.jp/products/58773>



※使用するのは35mmサイズの
のスーパーポンポンメーカーです。

58-783
ハンディヤーンツイスター
<https://clover.co.jp/products/58783>



36-666 カットワークはさみ115

24-416 水性チャコペン<紫・細>

57-007 フランス刺しゅう針No.7

58-431 クロバーボンド
<多用途・速乾>

<材料>

並太毛糸 水色 約8g
青 約4g
赤 約5g
白 約7g

25番刺しゅう糸 赤、薄茶色

フェルト(白) 9×6cm

<作り方> ※オーバルニットルーム、スーパーポンポンメーカー、ハンディヤーンツイスターの使い方は、商品付属の説明書をご覧ください。

①オーバルニットルームを使って富士山(a、b)を作ります。

a. 水色…2個作る



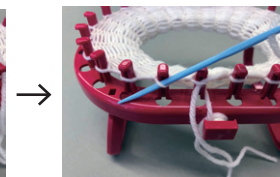
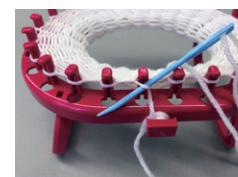
b. 青…1個作る



(1)並太毛糸(a:水色、b:青)で作目をし、表編みで10段編みます。

(2)糸を並太毛糸(白)に替え、続けて表編みで4段編みます。
※商品付属の説明書の「糸の替え方」をご覧ください。

(3)糸端を約60cm残してカットし、
とじ針を使ってオーバルニットルームに
かかっている編み目に1目ずつ通します。



※画像は糸の色を
変えています

(4)全ての編み目に糸を通したら編み地をオーバルニットルームから外し、糸端を引いて絞ります。
糸端を編み地の裏側に出し、引き締めた部分がゆるまないように数回編み地に通して始末します。

(5)編み始めの糸端も目立たないように編み地に通して始末します。

クロバー株式会社

オーバルニットルームで作る 富士山のガーランド 3-1

②スーパーポンポンメーカー35mmを使って太陽を作ります。



- (1)並太毛糸(赤)をアーム片側につき90回巻きます。
- (2)中心は共糸(約30cm)で結び、糸端は切らずに残しておきます。
- (3)はさみで形を整えます。



③凧を作ります。

- (1)実物大型紙を使ってフェルト(白)を凧の形にカットします(2枚)。
- (2)図案を参考に、(1)のフェルト1枚に水性チャコペンで「寿」の文字を書きます。
もう片方のフェルトには、図案を参考に十字の線を描きます。
- (3)(2)のしるしに従ってそれぞれ刺しゅうします。
全てチェーンステッチです。 ※チェーンステッチの刺し方は3ページ目をご覧ください。

凧(表面)



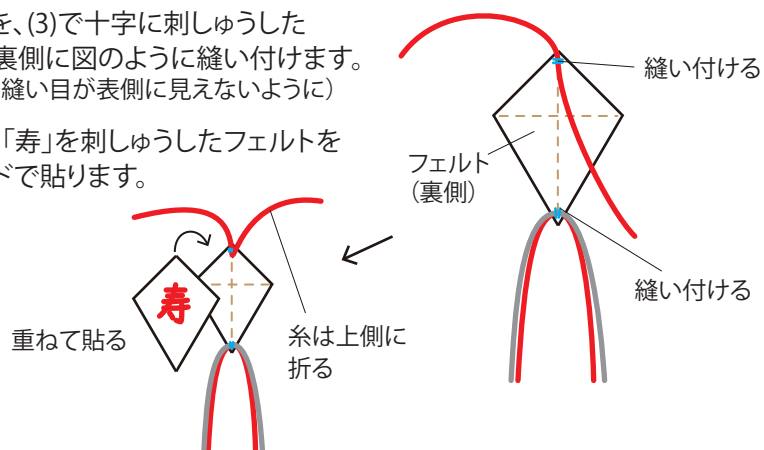
凧(裏面)



- (4)並太毛糸(赤)を20cmにカットしたものを2本、
並太毛糸(白)を20cmカットしたものを1本用意します。

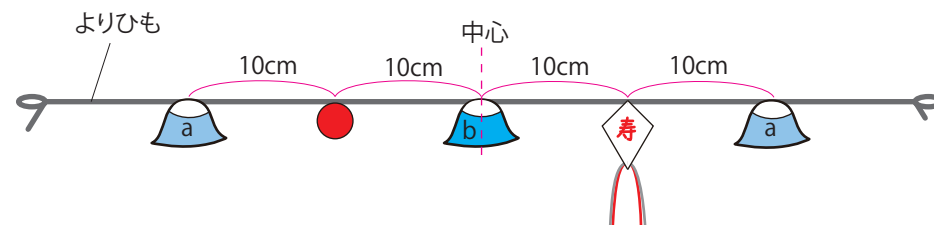
- (5)(4)の毛糸を、(3)で十字に刺しゅうした
フェルトの裏側に図のように縫い付けます。
(※なるべく縫い目が表側に見えないように)

- (6)(5)の上に、「寿」を刺しゅうしたフェルトを
重ね、ボンドで貼ります。



- ④並太毛糸(赤)と(白)をそれぞれ90cmにカットし、
ハンディヤーンツイスターの糸かけにそれぞれ結んでギアを約150回
回してよりひも(約80cm)を作ります(両端に結び目を作る)。

- ⑤④にパーツを付けていきます。
パーツの配置は下図を参考にしてください。



- (1)富士山をa→b→aの順番でよりひもに通します。
とじ針によりひもを通し、富士山のトップ付近の編み目に通すようにします。



- (2)ポンポンは、残しておいた糸端をよりひもに結び、
結び目にボンドを付けて糸端は短くカットします。



- (3)凧は上から出ている毛糸をよりひもに結び、
結び目にボンドを付けて糸端は短くカットします。

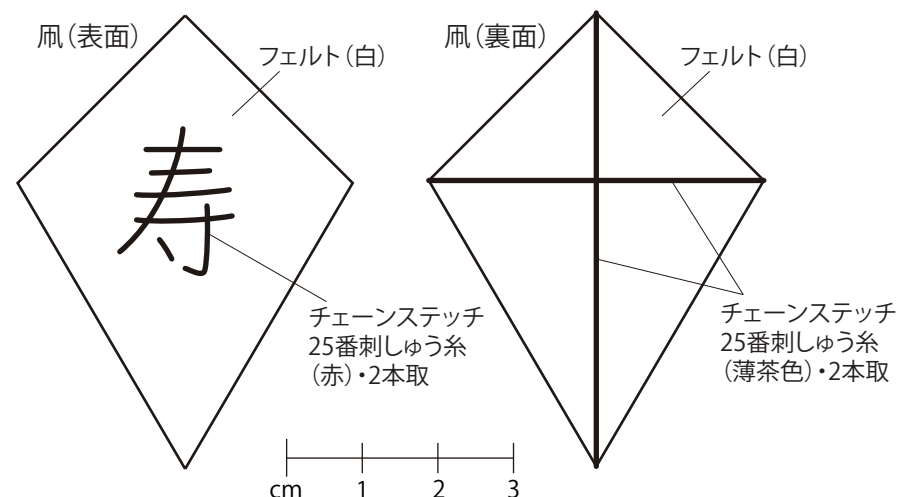


- (4)よりひもの両端を輪にして結び、完成です。

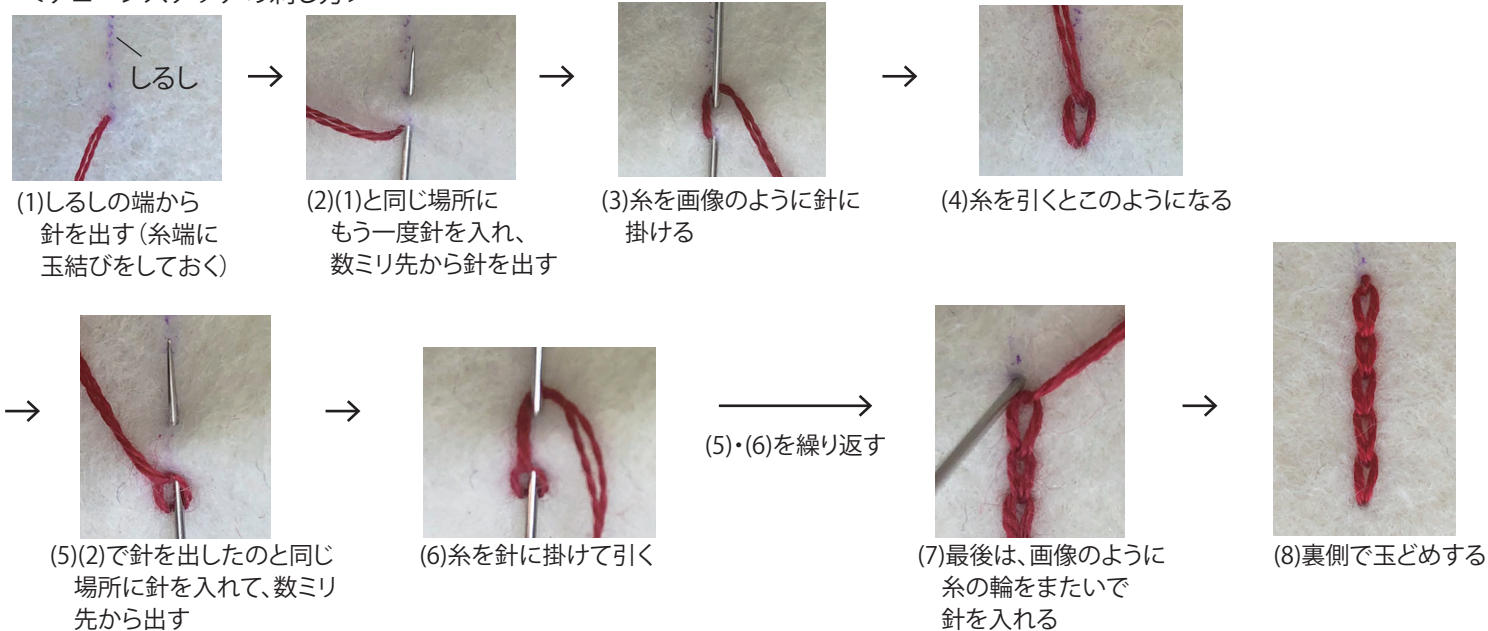
クローバー株式会社

オーバルニットルームで作る 富士山のガーランド 3-2

< 凧の実物大型紙・図案 >



< チェーンステッチの刺し方 >



クロバー株式会社

オーバルニットルームで作る 富士山のガーランド 3-3